NEWS RELEASE

2024 年 11 月 26 日
株式会社エフピコ

「日経 SDGs 経営調査」で 3.5 星に認定
～前回評価よりランクアップ～

株式会社エフピコ（本社：東京都新宿区、代表取締役会長：佐藤　守正、以下「当社」）は、事業を通じて社会・経済・環境の課題解決に取り組み、持続的な企業価値向上につなげている企業を評価する「第 6 回日経 SDGs 経営調査」において、前回の評価（3.0 星）を上回る 3.5 星に認定されましたのでお知らせいたします。

同調査は、2019 年から日本経済新聞社が実施しているもので、全国の上場企業と有力非上場企業を対象に、「SDGs 戦略・経済価値」「社会価値」「環境価値」「ガバナンス」の4分野において、企業価値向上につなげる取り組みを「SDGs 経営」と定義し、星5段階で評価されます。

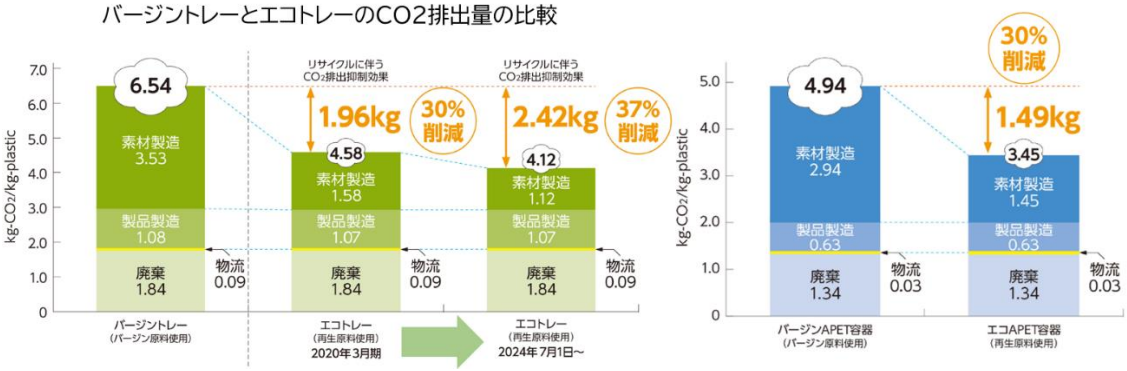
今回の調査で、当社は総合評価で3.5 星に認定され、分野別では「SDGs 戦略・経済価値：A+」
「社会価値：A＋」「環境価値：A＋＋」「ガバナンス：A＋」の評価を受けました。

当社は、今後も地球環境の保全及び保護が最重要課題であるとの認識のもとに、環境と調和し持続的発展が可能な社会の実現に役割を果たすことを基本理念とし事業活動を推進してまいります。

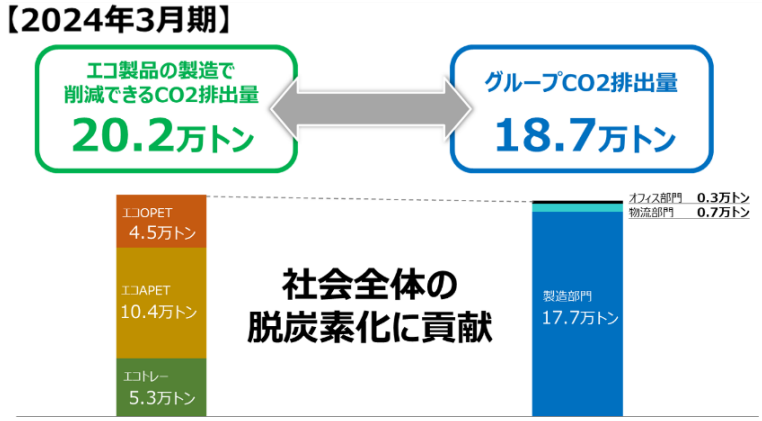
【当社の環境における取組】
・エフピコ方式のリサイクル
　使用済み食品トレー及び、ペットボトルから再び容器に再生する「エフピコ方式のリサイクル」により、廃棄物の削減や、石化由来の原材料使用量の削減を図っています。 全国各地のスーパーマーケット店舗などから回収する使用済みトレー及び、ペットボトルのリサイクルによる”地上資源”の循環を広げてまいります。

・エコ製品と太陽光発電設備

関東エリア、中部エリア、関西エリアの3つの生産・物流拠点において太陽光発電設備の設置・運転を行っています。2024 年 3 月に関西工場での運転が開始したことにより、エコトレーの CO2 削減効果は 7 月 1 日から 37%となりました。”エコ製品”（エコトレー、エコ APET、エコ OPET）を販売することで 2024 年 3 月期はサプライチェーン全体で約 20.2 万 t の CO2 削減効果がありました。



以上のほか、省エネ設備の導入を含め、総合的な取り組みを推進した結果、2024年3月期の当社エコ製品による CO2排出削減量が、当社グループの事業活動による CO2排出量を上回りました。



引き続き事業活動を通じて、サステナブルな社会を構築するための取組を推進してまいります。

【当社ホームページ関連リンク】

・環境における取り組み
https://www.fpco.jp/esg/environmenteffort.html

・エフピコ方式のリサイクル
https://www.fpco.jp/esg/environmenteffort/fpco_recycle.html

【ご参考】

＜株式会社エフピコ＞

スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどで使用される簡易食品容器を製造販売する国内最大手メーカーです。エフピコ方式のリサイクル「トレーto トレー」「ボトル to 透明容器」による地上資源の循環及び CO2 排出量削減、環境負荷の低い容器の開発による省資源化などを通じて、持続可能な社会の実現を目指しています。

所在地：〒163-6036　東京都新宿区西新宿6丁目8番1号新宿オークタワー36 階
代表者：代表取締役会長　佐藤　守正／代表取締役社長　安田　和之
設　立：1962 年 7 月
H　P：https://www.fpco.jp/

以　上

【本リリースに対するお問い合わせ先】
■株式会社エフピコ 経営企画室　TEL：03-5325-7756